

## 平成22年度当初予算 施策別概要

### 431 環境経営・環境行動の促進

(主担当部：環境森林部)

- 43101 環境経営の促進 (環境森林部)
- 43102 環境行動の促進 (環境森林部)
- 43103 国際的な環境保全への協力・貢献の推進 (環境森林部)

#### < 施策の目的 >

(対象) 県民や事業者などが

(意図) 日常生活や事業活動のあらゆる場面で、環境に配慮した取組を行っている

#### < 施策の数値目標 >

施策目標項目(主指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
環境マネジメントシステム導入事業所数	目標値	-	1,005事業所	1,095事業所	1,185事業所	1,275事業所
	実績値	908事業所	1,001事業所	1,107事業所		

IS014001 認証取得事業所数と三重県版小規模事業所向け環境マネジメントシステム導入事業所数の合計(環境森林部地球温暖化対策室調べ)

県の取組目標項目(副指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
環境教育参加者数	目標値	-	21,000人	21,500人	22,000人	22,500人
	実績値	20,508人	20,599人	21,873人		

#### < 進捗状況(現状と課題) >

- ・ 地球温暖化問題をはじめとする環境問題が一層深刻化するなか、県民が環境保全活動へ参加することや事業者が環境経営に取り組むことなど、あらゆる主体に環境保全活動への積極的な参画が求められています。さらに、「持続可能な社会の構築」に向けて多様な主体が協働・連携して取り組むことが重要となっています。
- ・ 事業者へは IS014001 や三重県版小規模事業所向け環境マネジメントシステム(M-EMS:ミームス)の認証取得、日本環境経営大賞による環境経営の普及などを、県民等へはみえ環境活動賞による表彰をはじめ、さまざまな環境保全活動への参加などを促進してきましたが、今後もより一層の取組を進めて行く必要があります。
- ・ 環境保全活動への参加のきっかけづくりとしては、環境学習や情報発信を進めるとともに、環境学習プログラムである「キッズ IS014000 プログラム」を活用した地域と企業の連携による環境保全活動等を促進する必要があります。
- ・ 地球規模の環境保全に対応するため、地方自治体レベルにおける国際協力に取り組む必要があります。

#### < 平成22年度の取組方向 >

「持続可能な社会の構築」に向けて、環境経営の理念の一層の普及をはかるとともに、事業活動

における環境負荷を低減するため、商工会議所等の経済団体と連携して、中小規模事業者が取り組みやすい環境マネジメントシステム（M-EMS：ミームス）の普及をはかるとともに、企業のグリーン調達方針のなかにM - E M S 取得を要件とすることを働きかけていきます。

「企業環境ネットワーク・みえ」や「みえ・グリーン購入倶楽部」などに参加する県内事業所が、業種、企業規模に応じたセミナーやテーマ別検討部会等を通じて、「日本環境経営大賞」などで得られた優れた環境経営の取組事例に取り組みよう支援します。

「みえ環境活動賞」では受賞団体の活動を積極的に情報提供するとともに、受賞団体が地域の核となって活動できる交流の場づくりに努めるほか、学校、企業、行政など多様な主体の連携により、小学校の児童が子ども向け環境マネジメントシステムである「キッズ ISO14000 プログラム」に取り組み、家庭から地域を巻き込んだ環境保全活動の体制づくりを進めます。

県民の自主的な環境保全活動を促進するため、環境学習情報センターを拠点として、環境教育の充実や積極的な広報活動を行うとともに、地域で活動できる指導者の養成を進めるほか、ホームページ「三重の環境と森林」を通じた環境に関する情報の提供に努めます。

三重県に蓄積された環境保全技術を I C E T T などを通じて中国河南省をはじめアジア地域等へ技術移転するなど、国際的な環境保全の取組を進めます。

#### < 主な事業 >

（舞）小規模事業者向け E M S 導入事業【基本事業名：43101 環境経営の促進】

（第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費）

予算額：(21) 9,650 千円 (22) 9,372 千円

事業概要：県内事業者の9割を占める小規模事業者等を対象に三重県版小規模事業者向け E M S（M-EMS：ミームス）の普及を促進します。

環境経営大賞運営事業【基本事業名：43101 環境経営の促進】

（第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費）

予算額：(21) 5,648 千円 (22) 5,647 千円

事業概要：全国のさまざまな組織による環境経営取組の中から、優良事例を表彰する「日本環境経営大賞」を実施するとともに、その先進事例の情報を共有し活用するしくみづくりを進めます。

環境行動促進事業【基本事業名：43102 環境行動の促進】

（第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費）

予算額：(21) 692 千円 (22) 568 千円

事業概要：地域における優れた環境保全取組を表彰する制度や企業と学校や行政との連携による環境教育プログラム「キッズ ISO14000 プログラム」の普及を進めます。

環境学習情報センター運営事業【基本事業名：43102 環境行動の促進】

（第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費）

予算額：(21) 48,830 千円 (22) 47,131 千円

事業概要：環境学習情報センターにおいて、環境講座や体験教室の開催、環境学習指導者の養成、環境に関する情報提供などを実施します。

河南省環境保全支援事業【基本事業名：43103 国際的な環境保全への協力・貢献の推進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1 環境総務費)

予算額：(21) 6,899 千円 (22) 6,659 千円

事業概要：本県の友好提携先である中国河南省に対し、環境保全技術の移転を進めることにより、自治体レベルでの国際環境協力を進めます。

(河南省職員受入研修3名予定)